

農地法第4条の規定による許可申請書

年 月 日

長野県知事 様

申請者 氏 名

(電話番号

本人・代理人)

住 所

上記代理人 氏 名

職 印

電 話

下記によって農地を転用したいので農地法第4条の規定によって許可を申請します。

1 申請者の住所等	住 所												
	都 道 郡 町 番地 府 県 市 村												
2 許可を受けようとする土地の所在等	土地の所在	地番	地 目		面 積	耕作者の氏名	市街化区域・市街化調整区域・その他の区域の別						
			登記簿	現 況									
	松本市				m ²								
	松本市												
	松本市												
	計	m ² (田 m ² 畑 m ²)											
3 転用計画	(1) 転用事由の詳細	用 途	事由の詳細										
	(2) 事業の操業期間 又は施設の利用期間	年 月 日から 年間											
	(3) 転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要	工事計画	第1期(着工年月日から年月日)				第2期(着工年月日から年月日)				合 計		
			名 称	棟数	建築面積	所要面積	名 称	棟数	建築面積	所要面積	棟 数	建築面積	所要面積
		土地造成			m ²				m ²			m ²	
建 築 物				m ²			m ²			m ²			
小 計													
工 作 物													
小 計													
計													
4 資金調達についての計画													
5 転用することによって生ずる付近の土地・作物・家畜等の被害防除施設の概要													
6 その他参考となるべき事項													

記載注意

- (1) 申請者が法人である場合には、「氏名」欄にその名称及び代表者の氏名を、「住所」欄にその主たる事務所の所在地を、それぞれ記載してください。
- (2) 「市街化区域・市街化調整区域・その他の区域の別」欄には、申請土地が都市計画法による市街化区域、市街化調整区域又はこれら以外の区域のいずれに含まれているかを記載してください。
- (3) 「転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要」欄は、工事計画が長期にわたるものである場合には、できる限り工事計画を6箇月単位で区分して記載してください。
- (4) 申請に係る土地が市街化調整区域内にある場合においては、転用行為が都市計画法第 29 条の開発許可及び同法第 43 条の建築許可を要しないものであるときはその旨並びに同法第 29 条及び第 43 条第1項の該当号を、転用行為が開発許可を要するものであるときはその旨及び同法第 34 条の該当号を、転用行為が建築許可を要するものであるときはその旨及び建築物が同法第 34 条第1号から第 8 号まで又は都市計画法施行令第 36 条第1項第 2 号口若しくはハのいずれの建築物に該当するかを、転用行為が開発行為及び建築行為のいずれも伴わないものであるときはその旨及びその理由を、「その他参考となるべき事項」欄に記載してください。